



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp

ココロ動く、未来へ。
スカパー！

2018年6月14日
セントラル野球連盟
パシフィック野球連盟
スカパーJSAT株式会社

5月度「スカパー！ サヨナラ賞」受賞選手発表

セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー！サヨナラ賞」(協賛:スカパーJSAT株式会社)の5月度受賞選手が決定いたしました。受賞選手には、スカパーJSAT株式会社よりトロフィーと賞金 30 万円が贈られます。

～ セントラル・リーグ 受賞選手 ～

山下 幸輝
(横浜 DeNA ベイスターズ)
初受賞

山下選手は、5月31日(木)横浜スタジアムで行われた対東北楽天ゴールデンイーグルス2回戦、3対3で迎えた延長10回裏、二死二塁の場面でライトへサヨナラ安打を放った。

横浜 DeNA ベイスターズは4回、東北楽天・ペゲーロ選手の本塁打で先制を許すと、6回に二死一塁から宮崎選手の左中間への2点本塁打で逆転。その後、再び逆転を許して迎えた最終回、土壇場の二死から筒香選手が同点本塁打を放ち延長戦へ突入。延長10回裏、二死から代打桑原選手が右中間への二塁打で出塁すると、この日1軍に昇格したばかりの山下選手が東北楽天の抑えのエース松井投手からライトへ劇的なサヨナラ安打を放った。今季初打席での一打がチーム今季初のサヨナラ勝利となる殊勲打となった。

山下選手の目からは涙が溢れ、この劇的な一打は入団4年目でプロ入り初のサヨナラ安打となった。

～ パシフィック・リーグ 受賞選手 ～

清田 育宏
(千葉ロッテマリーンズ)
初受賞

清田選手は、5月24日(木)ZOZO マリンスタジアムで行われた対北海道日本ハムファイターズ12回戦、6対6で迎えた12回裏、二死一、三塁の場面でレフトへサヨナラ安打を放った。

この試合は9回表を終えて北海道日本ハムが5対3とリード。9回裏、千葉ロッテは一死一塁から代打・ドミンゲス選手が同点本塁打を放ち、延長戦へもつれ込んだ。北海道日本ハムは11回表に1点をあげたが、その裏、千葉ロッテは二死二塁から再びドミンゲス選手が適時二塁打を放ち同点に。同点で迎えた12回裏は、先頭・荻野選手の安打をきっかけに二死一、三塁のチャンスを作ると、この場面で打席に立った清田選手が3ボール1ストライクからの5球目をレフトへはじき返し、劇的なサヨナラ勝利を飾った。

清田選手のサヨナラ打は2016年5月7日(オリックス戦)、2017年5月26日(オリックス戦)以来3本目、本賞の受賞は9年目で初めてとなる。



月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打等を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打等を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。



(参考)過去の受賞選手

【月間スカパー！サヨナラ賞】

2012年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	中村 紀洋 (DeNA)	田中 賢介 (日本ハム)
5月度	森野 将彦 (中日)	A.バルディリス (オリックス)
6月度	和田 一浩 (中日)	M.ホフパワー (日本ハム)
7月度	石原 慶幸 (広島)	柘田 慎太郎 (楽天)
8月度	阿部 慎之助 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	新井 良太 (阪神)	松井 稼頭央 (楽天)

2015年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	平田 良介 (中日)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	福留 孝介 (阪神)	中川 大志 (楽天)
6月度	井端 弘和 (巨人)	吉田 裕太 (ロッテ)
7月度	藤井 淳志 (中日)	中村 剛也 (西武)
8月度	坂本 勇人 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	中村 悠平 (ヤクルト)	B. レアード (日本ハム)

2013年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、月度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	畠山 和洋 (ヤクルト)	浅村 栄斗 (西武)
6月度	M. マートン (阪神)	高橋 信二 (オリックス)
7月度	丸 佳浩 (広島)	嶋 基宏 (楽天)
8月度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
9月度	石原 慶幸 (広島)	片岡 治大 (西武)

2016年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	杉山 翔大 (中日)	吉村 裕基 (ソフトバンク)
5月度	坂本 勇人 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
6月度	鈴木 誠也 (広島)	B. レアード (日本ハム)
7月度	筒香 嘉智 (DeNA)	B. レアード (日本ハム)
8月度	脇谷 亮太 (巨人)	森 友哉 (西武)
9月度	ギャレット (巨人)	細谷 圭 (ロッテ)

2014年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	B.エルドレッド (広島)	A.ジョーンズ (楽天)
5月度	梵 英心 (広島)	加藤 翔平 (ロッテ)
6月度	嶺井 博希 (DeNA)	今宮 健太 (ソフトバンク)
7月度	福留 孝介 (阪神)	斉藤 彰吾 (西武)
8月度	J. ロペス (巨人)	田村 龍弘 (ロッテ)
9月度	T. ブランコ (DeNA)	松井 稼頭央 (楽天)

2017年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	鶴久森 淳志 (ヤクルト)	聖澤 諒 (楽天)
5月度	荒木 貴裕 (ヤクルト)	駿太 (オリックス)
6月度	亀井 善行 (巨人)	福田 秀平 (ソフトバンク)
7月度	大松 尚逸 (ヤクルト)	J. アマダー (楽天)
8月度	宮崎 敏郎 (DeNA)	栗山 巧 (西武)
9、10月度	安部 友裕 (広島)	A. デスパイネ (ソフトバンク)



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp

ココロ動く、未来へ。
スカパー!

(参考)過去の受賞選手

【月間スカパー！サヨナラ賞】

2018年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	下水流 昂(広島)	森 友哉(西武)
5月度	山下 幸輝(DeNA)	清田 育宏(ロッテ)
6月度		
7月度		
8月度		
9、10月度		

(参考)過去の年間大賞 受賞選手

【スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞】

受賞年	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
2009年度	亀井 義行 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
2010年度	天谷 宗一郎 (広島)	小久保 裕紀 (ソフトバンク)
2011年度	長野 久義 (巨人)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2012年度	和田 一浩 (中日)	中田 翔 (日本ハム)
2013年度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
2014年度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2015年度	雄平 (ヤクルト)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
2016年度	鈴木 誠也 (広島)	吉村 裕基 (ソフトバンク)
2017年度	宮崎 敏郎 (DeNA)	栗山 巧 (西武)

